

平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 静岡銀行
 代表者名 取締役頭取 中西勝則
 (コード番号 8355 東証第一部)
 問合せ先
 執行役員経営企画部長 清川公一
 (TEL 054-261-3131)

役員報酬制度の改定に関するお知らせ

静岡銀行(頭取 中西勝則)では、本日開催の取締役会において、取締役に対する報酬制度を改定し、株式報酬型ストックオプション制度の縮小および新たな株価連動型の役員退職慰労金制度の導入について、平成 27 年 6 月 19 日開催予定の当行第 109 期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせします。

記

1. 目的

取締役の在任中の企業価値増大へのインセンティブ機能をより一層向上させ、もって株主重視の経営をより深化させることを目的とします。

2. 内容

当行では、平成 19 年 6 月 26 日開催の第 101 期定時株主総会において、株主重視の経営意識を高めるため、取締役に対する報酬として株式報酬型ストックオプション制度に基づき新株予約権の割り当てを実施することについてご承認いただきました。

今般、株主重視の経営意識をより一層高めるため、取締役に退任時の株価に連動する現金報酬を付与することにより、取締役在任中の企業価値増大へのインセンティブ機能をより一層向上させることを目的として、株式報酬型ストックオプション制度を縮小し、それに代わる制度として株価連動型のポイント制役員退職慰労金制度を新設します。

ポイント制役員退職慰労金制度においては、一定の上限の範囲内で各取締役に毎年ポイントを付与し、退任日の累積付与ポイント数に退任日直近 6 ヶ月間の当行株価終値平均を乗じて退職慰労金の支給額を算出することにより、一時的な株価の変動に左右されず、かつ在任中の株価に見合った退職慰労金を支給することが可能となり、退職慰労金の支給額の納得性を一層高めます。

なお、株式報酬型ストックオプション制度の縮小および株価連動型の役員退職慰労金制度の導入自体による当行業績への影響は軽微です。

(ご参考) 取締役報酬の構成

現行	確定金額報酬	+	業績連動型報酬	+	株主価値に連動する報酬	
	月額報酬		当期純利益に連動する報酬		株式報酬型ストックオプション	
改定後	確定金額報酬	+	業績連動型報酬	+	株主価値に連動する報酬	
	月額報酬		当期純利益に連動する報酬		株式報酬型 ストックオプション	ポイント制 役員退職慰労金

以 上